

## 令和3年度第1回前橋市国民健康保険運営協議会（書面開催）議事録

1 日 時 令和3年10月20日（水）～令和3年11月2日（火）

### 2 審議委員（14人）

#### (1) 被保険者代表

加邊宏味委員、坂入一枝委員、三浦隆委員、森良弘委員

#### (2) 保険医・保険薬剤師代表

佐治和喜委員、佐藤岳彦委員、村上芳弘委員、吉松弘委員

#### (3) 公益代表

岡田佳子委員、時田詠子委員、加藤綱男委員、萩原利通委員

#### (4) 被用者保険代表

廣田奈々委員、小室隆委員

### 3 議 題

#### (1) 諮問事項

前橋市国民健康保険条例に係る出産育児一時金支給額の改正について

#### (2) 報告事項

ア 令和2年度国民健康保険特別会計決算報告と今後の税率改正等

イ オンライン資格確認の進捗状況について

ウ 新型コロナウイルス関係（傷病手当金、国保税減免）の現状報告

### 4 審議結果

諮問事項の賛否について、書面により意見を求めたところ、14人の委員全員から「賛成」との回答が得られたため、原案のとおり決定し、市長宛に答申する。

### 5 その他（議題に対する意見）

- ・ 出産育児一時金支給額の改正についての説明がわかりにくい。補償制度の掛け金が 1.6 万円から 1.2 万円に安くなったが、出産育児一時金を 0.4 万円増額し、出産医療機関の受け取り総額は 42 万円のままとすると記載した方がよい。

- ・ 令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による受診控えで保険給付費が大幅に減額となった。しかし、現時点の医療費状況はコロナ禍前の水準に戻ってきており、一人当たり医療費の増加が見込まれている。そのため、保険者努力支援制度における健康づくりの更なる取り組み強化により、医療費適正化が必要。協会けんぽとしても、集団健診の連携実施等の保健事業を通じて、市との連携を推進していきたいと考えている。